

# 岐阜県代協ニユ

2022年 7月  
vol.328



一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

# 『会長挨拶』

一般社団法人岐阜県損害保険代理業協会

えんどう よしかつ

会長 遠藤 昌克

6月27日に関東甲信、東海、九州南部の梅雨明けが発表され、平年よりも早い梅雨明けとなり、そして記録的な暑さがやって来たかと思えば、一転、各地で大雨となり、早すぎる梅雨明けで、懸念通りの戻り梅雨となったようです。宮城県では堤防が決壊し、多大な被害が出ています。情緒のある梅雨は今は昔。梅雨といえば「アジサイが雨に濡れて」とか、梅雨明けが発表されたら、「青空の夏が来る」といった梅雨の知識やイメージを更新して、大雨への備えをしっかりと行わなければいけないと思います。昨年7月の熱海での土石流災害が記憶に新しく、いまだ行方不明の方もみえます。毎年のようにこの時期に災害が多く起こります。予測できないことがあつという間に起こってしまいます。ハザードマップだけでは予測できない危険があります。私たちはお客様に防災・減災の大切さをしっかりと伝えていかなければならないと思います。



さて、緩やかな減少が続いていた新型コロナウイルスの新規感染者ですが、オミクロン BA5 株があつという間に広がり、第6波を上回る勢いで感染者が増えています。若い人の感染が増え、福祉施設、医療機関、保育施設や学校などからのクラスターも多く見受けられます。岐阜県では7月18日で県内での感染確認は延べ11万9880人になりました。会食は1グループ、1テーブル4人までとの発表もありました。この先、人流が活発になるとさらなる感染拡大の恐れがあり、私たちも十分注意が必要です。

そんな中ですが、感染対策に努め、7月14日に2年ぶりの岐阜損保会と代協との情報交換会を行いました。代協からは組織委員会より仲間づくり協力のお願い、教育委員会より9月21日の秋セミナー参加のお願いをいたしました。今年は公開セミナーのため、より多くの皆様のご参加をいただければと思います。企画環境委員会からは不公正と思われる保険募集等に関する報告、CSR委員会からは「ぼうさい探検隊」協力の報告をいたしました。さらに今後の保険会社主催のセミナーには代協が協力し、代協未加入会員を誘っていただきたい旨のお願いをいたしました。岐阜損保会からは「ぼうさい探検隊」募集協力、特定業者に関しての情報共有、トータルプランナーの資格の取得増についてのお話がありました。また、10月から岐阜県でも条例化されます自転車の保険義務化について岐阜損保会と代協で今後情宣活動をして行くべく、お互いに協力をしていきたいとの意見が一致いたしました。

また、別件となりますが、この夏に金融庁より「代理店監督の高度化に向けたパッケージ」が発表されます。今まで聞き取りができなかった地方の代理店にもモニタリングなどが行われ、対話を通じて自律的な体制整備を促されるかと思えます。今一度自分のところの体制整備について確認しておいてください。

最後に、この代協ニュースが届く頃には暑い夏が戻ってきているかもしれません。この夏は行動規制が3年ぶりになく、旅行に出かけたりできる久しぶりの夏を楽しみにしておられるのではないのでしょうか。お出かけされる計画もあるかと思いますが、今一度感染対策をしっかりと行い楽しい夏をお過ごしください。

1 p	・ 会長挨拶／目次	9 p	・ 『街道シリーズ』（美濃路その31）松尾 一
2 p	・ スケジュール／教育委員会・事務局より	10 p	・ 会員投稿
3 p	・ 支部活動報告①	11 p	・ 提携事業者広告掲載①
4 p	・ 支部活動報告②	12 p	・ 提携事業者広告掲載②
5 p	・ 代理店紹介	13 p	・ 提携事業者広告掲載③
6 p	・ 中さんの保険諸国慢遊記（195） ①	14 p	・ 提携事業者広告掲載④
7 p	・ 保険ジャーナリスト ②	15 p	・ 委員会報告／編集後記
8 p	・ 中崎章夫 ③		

# スケジュール/事務局より

## ～ スケジュール ～

日付			主催	行事・議題・内容など	開催場所
7	20	水	企画環境	委員会(12:00～)	かにの華
	25	月	あいおいニッ セイ同和共催	保険プロ代理店向けセミナー	メディアコスモス (ハイブリッド開催)
	25	月	岐阜	役員会(13:00～)	メディアコスモス
	29	金	飛騨	夏のセミナー	ひだホテルプラザ
8	3	水	西濃	例会(11:30～)	五右衛門
	5	金	岐阜	合同ブロック会納涼懇親会(18:00～)	グランヴェール岐山
	5	金	西濃	納涼懇親会(18:00～)	クインテッサホテル
	18	木	東濃	例会(11:30～)	みわ屋
	19	金	中濃	納涼懇親会(18:00～)	いずみ荘
	22	月	県代協	【年会費振替】	
	22	月	CSR	委員会開催(13:00～)	Web 開催
9	6	火	県代協	理事会(13:30～)	瑞穂市総合センター予定
	21	水	県代協	秋のセミナー	ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール

### ～教育委員会・事務局より～



正会員の皆様には2022年度 第Ⅱ期会費を、賛助会員の皆様には2022年度賛助会員年会費を2022年 8月22日(月)にご指定口座より振り替えさせていただきます。

なお、岐阜県代協HPにバナー広告希望された提携事業者の皆様は広告料も併せて振替させていただきますのでよろしくお願い申し上げます。

また、2022年度の正会員年会費決定のための募集登録人数の確認は、2022年度の代理店賠償加入申込が8月以降となりますので10月頃を予定です。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら県代協事務局までご連絡ください。

#### ★『2022年度 秋のセミナー』開催のご案内★

2022年10月15日(金) 14:00～(開場受付13:30)  
ぎふ清流文化プラザ長良川ホール(岐阜市学園町3丁目42)にて秋のセミナーを開催いたします。  
詳しくは本誌同封の秋のセミナーのご案内にてご確認ください。



※ 岐阜県代協事務局 夏季休業日について

2022年 8月 11日(木)～16日(火) 夏季休業日とさせていただきます。  
ご迷惑をおかけいたしますが、よろしくお願い申し上げます。

岐阜県代協事務局 TEL : 058-329-0050  
FAX : 058-329-0040  
Eメールアドレス : gfdaijyo@opal.ocn.ne.jp (担当:小川百合子)

# 支部活動報告

## 【岐阜支部 7月活動報告】

○岐阜支部役員会開催予定

開催日時 : 2022年 7月25日(月) 13:00~

開催場所 : メディアコスモス

《内容》

次月号にて報告いたします。



## 【西濃支部 7月活動報告】

開催日時 : 2022年 7月 6日(水) 11:30~

開催場所 : 大垣「五右衛門」

参加者数 : 15名(会員14名、遠藤会長)

報告者名 : 中河 美智彦

《議題》

### ① 連絡事項

- ・8/5 18:00~ 納涼懇親会開催 クインテッサホテルにて
- ・7/25 15:00~ プロ代理店向けセミナーハイブリッド開催 メディアコスモスにて
- ・9/21 14:00~ 岐阜県代協 秋のセミナー開催 ぎふ清流文化プラザにて  
西濃支部より45名の参加要請
- ・遠藤会長より挨拶

### ② 委員会報告

- ・企画環境・・・6/8 委員会 Web 開催 事業継続力強化計画認定制度、社労士診断認定制度
- ・教育・・・9/21 秋のセミナー開催のお願い
- ・広報機関誌・・・6/20 委員会 Web 開催 今年度事業計画打合せ
- ・CSR・・・ぼうさい探検隊について 夏休み期間を中心に取り組む
- ・組織・・・西濃支部現会員数39代理店からの拡大取り組みのお願い(県として9店目標)

### ③ その他

- ・10/1 より岐阜県条例で「自転車保険」義務化
- ・金融庁情報・・・代理店の教育体制の調査について

※次回例会 2022年 8月 3日(水) 11:30~ 大垣「五右衛門」にて

## 【中濃支部 7月活動報告】

○中濃支部7月例会報告

開催日時 : 2022年 7月12日(火) 10:30~

開催場所 : 太田交流センター 研修室

参加者数 : 9名

報告者名 : 丸野 博文

《内容》

### ① 理事会報告

- ・自転車保険について
- ・9/21 秋のセミナーについて
- ・7/25 保険プロ代理店向けセミナーについて

### ② 委員会報告

- ・企画環境・・・事業継続力強化計画認定制度 社労士診断認定制度
- ・教育・・・秋のセミナーについて
- ・組織・・・仲間づくり協力のお願い



- ③ 8月 BBQ 懇親会開催について
  - ・ 8月例会は懇親会と合わせて行います
  - ・ 8月19日（金）18：00～ いずみ荘（美濃市安毛 31-5）にて開催
- ④ その他情報交換

※次回例会 2022年 9月13日（火）10：30～ 太田交流センター 研修室にて

### 【東濃支部 7月活動報告】

○東濃支部 7月例会・懇親会開催報告

開催日時 : 2022年 7月 8日（金）18：00～

開催場所 : 食舎

参加者数 : 10名

報告者名 : 田口 友喜

《内容》

#### ①7/5 理事会の報告

- ・ 自転車条例について新聞広告の代理店名・電話番号掲載の可否について聞き取り（異議なし）
- ・ 9/21 秋のセミナー 参加者の支部目標30人以上への協力呼びかけ
- ・ 7/25 保険プロ代理店向けセミナーへの参加呼びかけ
- ・ 仲間づくりキャンペーンについて

#### ②各委員会報告

#### ③その他情報交換

- ・ 例会後、懇親会開催

※次回例会 2022年 8月18日（木）11：30～ みわ屋にて

6月例会終了時に8/4としていましたが、会場のみわ屋さんの都合により変更いたします。  
お間違いのないようにご参集ください。

### 【飛騨支部 7月活動報告】

○飛騨支部 7月例会報告

開催日時 : 2022年 7月12日（火）11：30～

開催場所 : 下呂市水明館

報告者名 : 熊木 千夏

《内容》

- ① 夏のセミナーは予定通り開催する（参加者には抗原キットを使用して陰性の方のみ）
- ② 県代協の9/21 秋のセミナーの参加のお願い
- ③ 自転車保険の10月1日施行について岐阜新聞掲載の件
- ④ 賀詞交歓会の日程のお願い
- ⑤ 委員会報告
  - ・ 企画環境・・・ホワイト企業の件でお願い7月の代協ニュースに配付予定
  - ・ 組織・・・仲間づくりのお願い
  - ・ 教育・・・7月25日に委員会予定



# 代理店紹介

## 岐阜支部 有限会社トップスアイ

<代理店名>  
有限会社トップスアイ

<所在地>  
〒501-6235  
羽島市竹鼻町蜂尻 412-2  
電話 058-391-3991  
FAX 058-391-0191

<代表者>  
代表取締役 井戸 貴之

<スタッフ>  
3名



<取扱保険会社>  
損保 日新火災海上保険（株） 東京海上日動火災保険（株）  
生保 メットライフ生命保険（株） アクサ生命保険（株）  
東京海上日動あんしん生命保険（株） ソニー生命保険（株）

<略歴>  
平成15年4月 有限会社トップスアイ 法人化  
平成27年4月 現 代表取締役 井戸 貴之 就任  
令和 2年3月 新社屋竣工  
現在に至る

<経営理念>  
私たち有限会社トップスアイ社員全員は、  
お客様の信頼を損なわない営業活動を心掛け、  
社員と社員の家族の健康促進に心がけます



1. 毎日の社員の健康状態を常にベストにすることを目指します。
2. 働きやすい環境づくりを目指します。
3. 当社のお客様は担当者すべてのお客様という意識を持つ事を目指します。

## 金融庁の最近の代理店監督動向

### — 公的保険、節税、サイバー、サービス品質の見える化求める

#### ◇炎天下での草刈りは危険

7月21日、曇りとの数日前の天気予報から、急遽、ボランティアでマンション構内の草刈り作業をすることにした。ところが当日は朝から太陽が出る晴れ、夏期は一般の居住者に参加いただくには熱中症リスクもあり相応しくないとのことで、7～8月期はオープン参加方式はとらないことにしている。朝8時集合で、電動草刈り機3台、エンジン式1台を使い、9名の参加で実施した。前日館内放送を入れていたとはいえ、南側築山のカヤなどの雑草刈りには手作業では時間がかかりすぎ無理なので、音が比較的静かな電動式を中心に作業を進めたが、バッテリーは40分ほどで切れてしまう。替えのバッテリーが不可欠なことを痛感。午前9時から音の大きなエンジン式刈り払機を導入、伸びたカヤを刈るのには持ち前の馬力でスイスイ刈れた。約1時間半の作業の後、皆で、水分補給の一休み20分、その後1時間で予定の区画はとりあえず終了した。私は、長男からプレゼントされたファン付きベルトの送風効果で、炎天下での比較的軽快に作業ができた。

そこで欲が出た。結構疲れてはいたが、まだガソリンの残りがあると、メンバーに働きかけ、北側駐車場すみの土手のカヤもこの際あわせて刈ってしまおうとなった。炎天下、草刈りのほぼめどが立ち、油も切れたころ、めまいがし気持ち悪く、たまらずその場に座りこんでしまう。午前11時、バケツに水を汲んできてもらいメンバーに首筋、手の甲、足を冷やした方がよいとのこと、早々に家に戻り、水分をたっぷり補給し、着替え、シャワー浴び、横になったら、回復した。軽い熱中症か、脱水症状だったんだな、と猛省した。やはり夏の炎天下での作業は危険だなと再確認した。

#### ◇金融庁も代理店のサービス品質に厳格対応

最近の金融庁の監督スタンスは、保険会社のみならず、代理店自体にも、顧客本位の業務運営の徹底を図るためサービス品質（業務品質）やデジタル化対応を重視した施策を矢継ぎ早に出している。

公的保険の補完として民間保険を位置づけ、生保販売に当たり公的保険の理解と、顧客への情報提供を求めたほか、生保企業向け節税商品についても顧客の保護と健全な生保販売に向けて厳格な対応スタンスを明確にしている。

またデジタル化の急激な推進に伴い、保険会社のみならず代理店におけるサイバーリスク対策等についても注視しており、現場代理店のヒアリングなどによるモニタリング体制を強化する方向だ。

このような金融庁のスタンスは、今後財務局と連携し、これまでほとんど対象とされてこなかった中小規模の代理店も対象としたヒアリング調査など現場代理店のモニタリングを強化することで、消費者保護、顧客本位の業務運営の一層の推進を図っていくことになりそうだ。その意味で代理店の業務品質の見える化が一層求められるところとなっていくさうだ。

#### ◇公的保険の教育・研修体制いかに

年金や健康保険など公的保険を補うものとしての民間保険の活用が求められており、国民の公的保険に対する不安をあおる営業スタイルを防ぐため、顧客本位を徹底するために、公的保険をきちんと理解したうえで、年金制度や健康保険制度など生保の販売を行う必要が現場で導入され出している。

2021年10月15日金融庁では、監督指針の一部改正（案）で、生保販売に当たり、公的保険の説明を求めるとともに、生保を公的保険の補完として明確に位置づけたことで、今後の生保の営業では公的保険の説明は不可欠になってくる。

今回の指針改正に当たって金融庁のスタンスは、保険会社や保険募集人等が保険募集を行う際には、顧客の意向を把握し、意向に沿った保険契約の提案を行うことが重要で、この点について、公的保険を補完する民間保険の趣旨に鑑み、保険募集人等が公的保険制度について適切に理解をし、そのうえで、顧客に対して、公的保険制度等に関する適切な情報提供を行うことによって、顧客が自らの抱えるリスクやそれに応じた保障の必要性を理解したうえでその意向に沿って保険契約の締結がなされることが図られているかという点などを監督上の着眼点として明確化するものだとしている。

金融庁は厚生労働省と連携しながら、公的保険ポータルサイトを設定したり、公的保険の普及・啓蒙に積極的に乗り出している。こうしたことから、今後保険代理店に公的保険に関する従業員教育・研修の体制整備などの対応いかんをチェックすることを重点的に打ち出すことは間違いない。

公的保険の補完としての民間保険（生保）のあり方が明確化され、今後、その社会的な役割が一層求められるのは、新たなビジネスチャンスの到来でもある。業界内の一部にみられる、なぜ公的保険まで説明しなければならないのか、といった狭い見、民間保険の窓枠でのみ見るのではなく、顧客起点で、社会的・国民的課題解決の一翼を担っているとの観点で、顧客に的確な情報を提供し将来への備えを提起することこそが必要になってきているのではないかと。

#### ◇生保乗合代理店に評価制度を導入

また、金融庁が生保業界に要請し実現を見た乗合代理店の評価制度創設も注目される動きだ。比較推奨販売をする生保の乗合代理店について顧客が判断の目安とする客観的な評価制度の創設を求め、生保協会ベースで2022年4月から「業務品質評価基準運営」を実施し210項目の評価基準による自己点検と、それをクリアした希望代理店への臨店調査をスタートさせるなど、代理店の品質評価面で新たな局面を作り出しているからだ。

こうした流れは、KPI（重要業績評価指数）の設定などにより、定量的な業務のみならず、顧客満足度、苦情等の顧客からの声などの定性的なサービスの在り方まで、見える化を要請していることから必然である。

今回は、消費者に比較推奨販売を展開している生保の乗合代理店の品質を対象としたもので、狙いは消費者に商品購入にあたり、代理店選択の際の客観的な判断基準を見えるかすることに狙いがあるわけだが、代理店間の選別基準、いわゆる代理店格付けの方向性を限定的といえど、導入したことで、今後これをきっかけに、損保系代理店、1社専属代理店ないし、今回対象から外れた金融機関代理店などを含めた代理店全体のサービス品質が注目されるようになっていくのではないかと。その際今回の生保協会のような、公正かつ的確な第三者格付け機関等も求められていくのかもしれない。

#### ◇サイバーセキュリティ対策

デジタル化の進展に伴い代理店のサイバーセキュリティ対策のいかんにも金融庁は強い危機意識を有しており、その体制整備も今後厳しくチェックしていくスタンスだ。昨今、国内においてサイバー攻撃による被害が急増しており迷惑メール等うっかりクリックするとウイルス感染してパソコン内のデータが流出する情報漏えいに繋がるリスクがある。

サイバー攻撃のリスクに関し、従業員に対して定期的な教育・研修等やサイバー攻撃を想定した演習・訓練をしているか、対応体制の検証など、特に大型代理店に対してはチェック項目に入れていることはさらに、代理店全体にどこまで求めていくかも注目される所だ。

監督当局も保険代理店におけるサイバーセキュリティ対策について危機意識を持って実態把握を行っている。2021年実施された財務局による代理店ヒアリングの質問項目に含まれていたが今後の代理店ヒアリングの際の重点ポイントの一つとなることは間違いない。

#### ◇節税商品販売で初の業務改善命令

金融庁は7月14日、「マニユライフ生命保険株式会社に対する行政処分について」として、過度な節税が問題となっていた「節税保険」で、マニユライフ生命に対し、節税商品では初の業務改善命令を出すなど、厳格な姿勢で臨む方針を明確にするとともに、国税庁と連携し、厳格対応の方針で臨んでいくとしている。



今回の同社に対する行政処分は、節税効果を強調するなど保険本来の趣旨から逸脱した募集活動を問題視したもので、商品開発や募集の管理におけるガバナンス（企業統治）の抜本的な強化等、経営責任の明確化を含め業務改善計画を8月15日までに提出し直ちに実行すること並びに、当該計画の実施完了までの間、3ヵ月毎の進捗及び改善状況を翌月15日までに報告すること（初回報告基準日を令和4年9月末）を求めた。

問題となった「名義変更プラン」とは、低解約返戻金型定期保険等を活用し、法人から個人（役員等）に名義変更（資産移転）を行うことで、法人と個人の税負担の軽減が可能となる点に着目し、保険期間当初の低解約返戻期間中に法人から個人に名義変更を行い、当該期間経過後に解約することを前提とした保険加入を推奨する手法。

金融庁が問題視したのは、令和元年2月の国税庁による法人税基本通達の改正に係る保険業界への周知以降、保険本来の趣旨を逸脱するような募集活動を行わないよう注意喚起を行っているほか、同年10月には、「保険会社向けの総合的な監督指針」の一部を改正し、法人等向け保険商品の設計上の留意点として、「保険本来の趣旨を逸脱するような募集活動につながる商品内容となっていないか」という観点を明確化し、節税（課税の繰り延べ）を訴求した商品開発を含め、同活動を防止するための指針を示している中で、万一の事態に備える保険本来の趣旨を逸脱した商品開発や募集活動が繰り返されていたことに加え、同社の前最高経営責任者（CEO）をはじめとする旧経営陣が主導し、「名義変更プラン」を開発・推進していた、ことで、極めて不適切かつ悪質性の高い実態が認められたことだ。

また同社のガバナンスの機能不全、営業優先の企業文化やコンプライアンス（法令順守）、リスク管理を軽視する企業風土の問題があるとするとともに、監査や3ライン・オブ・ディフェンスの各層における防止するための態勢上の問題も明記している。

今回の行政処分は、イタチごっこを繰り返してきた租税回避を目的とした一連の販売手法に対し、金融庁が厳格なスタンスを明確にすると共に国税庁と連携し保険本来の趣旨を逸脱した商品開発や募集販売行為防止のため断固たるスタンスで臨むことを明確にしたものだ。

#### ◇「保険代理店監督パッケージ策」

6月21日の日経報道で「金融庁、保険業界の死角にメス 代理店に実態調査」というタイトルで、金融庁は、夏頃、令和4年事務年度の施策として「保険代理店監督パッケージ策」として代理店対応の強化策をまとめた指針打ち出すとの報道があった。財務局と連携して代理店への聞き取り調査の回数を大幅に増やすほか、保険会社各社に代理店管理の強化を求める。「保険内容を十分説明していない」といった苦情が相次ぐなか、代理店の動向に監視の目を光らせ、顧客保護の徹底を図る。

従来は、金融庁が、銀行、証券、保険を監督するため、金融検査官の人員体制を代理店チェックにまで割くのが困難で、実際には、財務局の協力のもと地域を限定し対象代理店を絞り込んでのヒアリング調査で、あとは保険会社のチェックに委ねてきたことを反省し、財務局との連携により、今後は個別の代理店ヒアリング調査体制を増強することで、より踏み込んだ監督スタンスをとることになりそうだ。

その重点的なヒアリングポイントもこれまでの対応ぶりからすると代理店の体制整備すなわちサイバーセキュリティ対策、公的保険の教育・研修体制などサービス品質を重視したチェックを強化していく方向で、まさに代理店のサービス品質に厳格対応するスタンスを明確化させていることに注視しておく必要がある。

（保険ジャーナリスト、inswatch 編集人）

## 札の辻から橘町大木戸へ

美濃路は、江戸時代、札の辻であった伝馬町通本町交差点を南に折れ本町通を南下し、しばらく進み、名古屋高速道路を潜ると大須観音の門前町として栄えた大須に着きます。

大須観音、正式には北野山真福寺宝生院といい真言宗智山派の別格本山となっています。

一方、岐阜県羽島市桑原町大須にも大須観音（北野山宝生院真福寺）があります。この大須観音は、鎌倉時代の嘉禎2年（1236）頃、建立されたのが始まりで、元享4年（1324）後醍醐天皇の勅願で、北野天満宮の別当寺（神社を守る寺院）となりました。「古事記」の写本（国宝）などが残されていました。というのは、慶長17年（1612）、徳川家康によって、この大須観音は、名古屋城の城下づくりのため、名古屋城下の南部に、この「古事記」の写本など宝物ごと移転させられたからです。



「大須観音」

羽島市桑原大須の大須観音は、のち洪水などで荒廃しましたが地域の人々によって再建されました。

ところで、現代の地図で名古屋の大須観音の周辺を見ると、寺院が多いのに気づきます。これは名古屋城の南の防御と思われます。大垣や金沢の寺町のように、おおむね、どこの城下町でも大須観音のように寺院を集めた地域が見られますので、名古屋城下だけの特徴ではではありません。

織田信長による岐阜城下づくりのおり、美江寺観音（道三説あり）、小熊地藏を移転させたのに似ています。

美濃路は、そんな由来を持つ大須を離れ南下すると、まもなく国道19号と合流しますが、合流する前、美濃路から少し東に栄国寺があります。かつてここは千本松原といい尾張藩の刑場跡があったところで、多くのキリシタンが処刑されました。刑場はのち土器野（清須市）に移転し、跡地に栄国寺が建立されたのです。本尊の「火防せ弥陀」と知られる阿弥陀如来座像は、丹羽郡塔ノ地村（犬山塔野地）の薬師寺から移転したものです。

美濃路は国道19号と合流します。ここにかつて名古屋城下、南の出入り口の橘町大木戸がありました。このあたりは、江戸時代、芝居小屋や遊郭があり、徳川宗春が保護した時代には大いに繁栄を見せていたところでした。

美濃路は橘町大木戸を離れ、さらに南下します。

（まつお・いち）ライフワークは民俗、地域史(近世交通史)

著書は『岐阜地理・地名・地図の謎』（監修・実業之日本社）、『みのひだ雑学』（岐阜新聞社）など多数

## 会員投稿

### ～ コロナ禍で一人時間を大切に ～

もうコロナ、コロナって言いかけてから2年半がたちました。  
この間にコロナにかかった方や、濃厚接触者になってしまった方等みえると思います。  
私達が、考えもつかなかった日常が待っていました。  
コロナ禍で感じた事があります。人との繋がりの大切さを改めて感じました。  
自粛を言い渡されて孤独感を感じる日々、それに耐えないといけない日々、契約者にも充分に会えない日々が続きました。

そんな時に1人時間を楽しむ方法を考えてみました。  
それが、結構大変です。一人の時間って何をすればいいの・・・？  
ビデオ見る・・・？ ゲームする・・・？ 音楽を聴く・・・？  
ユーチューブを見る・・・？  
ガーデニング・・・？（そんな趣味はなく・・・）  
裁縫（マスク作り）・・・？ 散歩する・・・？  
結構うち時間を楽しくするのが大変です。



皆様は、何をして楽しんでみえますか？  
私は、野球が好きなのでD A Z Nを契約してひたすらプロ野球を見ています。  
これも、応援しているチームが負けると暗い一日が終わります。  
私の娘達は、自宅でユーチューブを見ながらひたすら筋トレをしています。  
一緒にやりたいのに「お母さんには無理」と言われました。ショックです。

そんな中で、一番にやった事は、断捨離、部屋の片付けをして自分自身の環境を見つめ直すいい機会にもなりました。

私自身まだまだ考え直さなければいけない問題はいっぱいありますが、これからも孤独に耐えられるように、一人時間を楽しみたいと思っております。

これもコロナにならなかつたら感じなかったことばかりです。  
皆様、コロナには気をつけてお仕事頑張りましょう。

（広報機関誌副委員長 熊木 千夏）



## ホームセキュリティの新提案

HOME ALSOK  
みまもりサポート



安心を高齢者の皆様へ



# ALSOK 日本ガード株式会社

本社：岐阜市茜部中島2丁目66-6  
URL：http://www.nihonguard.co.jp

電話：058-274-0110  
e-mail：eigyounihonguard.co.jp

### ダメージカー(事故車・中古車)のご売却はタウにご相談ください

**査定無料・迅速対応 ▶ 抹消・名義変更も確実 ▶ 車両の引取・処分も無料**

#### タウがダメージカーを高価買取できる理由

世界には、事故や故障で壊れてしまったダメージカーを元の姿に修復し、再利用する文化が根付いた国々があります。タウは、このようなダメージカーに対する旺盛な需要が存在する世界100ヶ国以上に販売マーケットを拡大してきました。世界中のダメージカーマーケットを把握しているからこそ、「ダメージカーの高価買取」が可能なのです。



株式会社タウ 名古屋支店 TEL:052-930-6711 FAX:052-930-6712  
愛知県名古屋市中区葵1-19-30 マザックアートプラザ10F E-mail:NAGOYA@tau.co.jp

**TAU**  
www.tau.co.jp

●本社：さいたま市中央区新都心11-2 LAタワー10F ●事業内容：事故車・中古車、自動車部品、ボート等の買取・販売・輸出  
●資本金：1億円 ●従業員数：336名(2013年9月末) ●売上高：156億円(2013年9月期)  
●ネットワーク：札幌、盛岡、仙台、水戸、高崎、埼玉、千葉、西東京、横浜、金沢、浜松、名古屋、大阪、神戸、広島、高松、福岡、熊本/プリズベン、ウラジオストク、ドバイ





創業50余年。実績でお応えいたします。

# 株式会社 ゴトウ自動車ガラス

自動車ガラスのコトならプロにおまかせ!!

## くるまのガラス 救急隊!!

フロントガラスを取り替えるなら、  
当社オススメ、夏も冬も大活躍。燃費もよくなります。  
エンジェルガード/クールベール



見積無料  
出張サービスOK

ガラス交換  
ガラスリペア  
カーフィルム  
カッティングシート  
ウォータースポットとり



日本自動車ガラス販売施工事業協同組合  
JAGU認定  
国土交通省支援試験 一級取得  
(JAGU:日本自動車ガラス販売施工事業協同組合)

取扱メーカー  
**AGC**  
旭硝子株式会社  
**NSG**  
グループ  
日本板硝子株式会社  
セントラル硝子株式会社

看板制作も承ります。  
フルカラーのインクジェット印刷からカッティングシートまでご利用目的により、デザインから取付までお任せ下さい。

詳しくはホームページで  
<http://www.gag-jp.com>

■本社 岐阜県多治見市池田町2-48  
**TEL:0572-22-0175**  
FAX:0572-23-3510

■多治見店  
岐阜県多治見市池田町1-41  
**TEL:0572-22-0175** (代)  
(TEL対応可能)  
FAX:0572-23-3510  
営業時間 8:30~18:00  
日・祭日 9:00~17:00

■美濃加茂店  
岐阜県美濃加茂市本郷町6-116  
**TEL:0574-25-2390**  
(TEL対応可能)  
FAX:0574-25-1710  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

■恵那店  
岐阜県恵那市大井町宮之前1116-36  
**TEL:0573-26-2611**  
(TEL対応可能)  
FAX:0573-25-4183  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

■高山店  
岐阜県高山市下切町169-2  
**TEL:0577-33-4306**  
(TEL対応可能)  
FAX:0577-33-4307  
営業時間 8:30~18:00  
定休日 日・祝日定休

# 機動力

24時間365日  
迅速フル対応

いつでも、  
どこへでも、  
トラブル現場へ。



岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249  
本荘営業所 岐阜市敷島町9丁目1-1  
岐阜羽島営業所 羽島郡笠松町門間750  
岐阜北営業所 岐阜市津島町3丁目57



至急 GO! レスキュー

事故・故障・レンタカーのご用命は



# 0120-495-039

## 有限会社 イブカ

岐阜本社 岐阜市柳津町南塚4丁目249

TEL: 058-388-5678 FAX: 058-388-5679

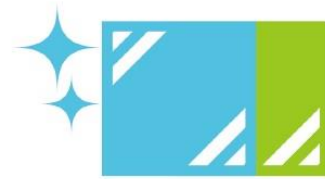


**無料相談窓口実施中!**  
いつでもお気軽にお問合せください。

☎ 0120-310-819

**窓**を変えて  
暮らしを変える。

〒503-0854 大垣市築捨町5-121-1  
Mail: tabata@t3ha.com  
HP: <https://www.igokochi.biz/>



窓の専門店

**TABATA**  
タバタサッシ

被害に遭われた方に寄り添った  
対応を心掛けます!

ガラス 雨戸 シャッター  
玄関ドア 鍵 勝手口

カーポート フェンス  
門扉 テラス などなど



## 損害保険に係わる**修繕工事**を**全て対応**致します

- **民間** 初動対応 → 被害者打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了報告
- **公共物** 初動対応 → 役所打合せ → 見積提示 → 施工 → 完了届返却後完了報告  
場合により各書類提出



上記、一連を同じ担当者で施工対応致します!

### お客様あつての 損害保険と理解しております!!

保険の価値が最も求められるのが事故が起きた時!  
代理店様からの要請により、迅速な対応・仮復旧・清掃・  
早期の現状復旧を目指し、事故に遭われたお客様、  
契約者様共にご納得・ご満足頂ける対応を行うことが  
ご依頼を頂きました代理店様への恩返しになると丁寧に  
対応致します。  
保険修繕業務において10年以上の経験・実務を培ってきております。  
事故発生時には是非ご用命下さい

**24時間365日対応**

Houei sougyou  
総合建設業 **芳永総業**  
岐阜県知事許可 第103860号

岐阜県羽島市堀津町横手3丁目37-2  
TEL:058-398-2282  
渡邊:090-5869-9590

創業76年1000棟以上の実績  
大切なあなたのお住まいを守ります



七宗の健康住宅

長尾建設株式会社・カネジュー設計事務所



〒509-0511

岐阜県加茂郡七宗町神淵1793-1

☎ 0574-46-1321

## 地元寄り添う外構店です

株式会社 Hamaken エクステリア

代表取締役 浜田 智

所在地 岐阜県多治見市旭ヶ丘5丁目2-8

URL <https://www.hamaken8008.co.jp>

所有資格 建設業許可(般-2)第500929号

FAX 0572-26-9633

お問合せはLINEに頂きますと  
スムーズに対応させていただきます。



公式LINE  
アカウント

### 当社の強み

業歴  
約25年以上

お客様のご要望を  
ヒアリングし、  
職人目線で考えた  
+αのご提案

年間施工数  
100件以上

多くのお客様に  
満足していただくため、品質維持、  
柔軟な対応力と安心の技術を  
活かしていきます

安心の  
自社施工

お問合せから現地調査、  
打ち合わせ、施工、  
アフターフォローまで  
を一貫して対応

### 施工大切にしていること

丁寧にヒアリングし、お客様の想いを知り、  
予算に合わせた満足のご提案を。

5年後、10年後も美しい状態を維持できる、  
一歩先を考えた利便性の高い空間を。

美観性・機能性のどちらにも兼ね揃えた  
外観工事を大切にしています。

自社施工店

一貫して全ての工程を担当



施工費用  
のみ

## 【教育委員会より】

### ★『2022年度 秋のセミナー』開催のご案内★

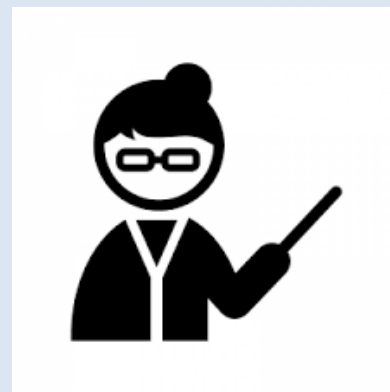
開催日時：2022年 9月21日(水) (13時30分開場)  
14時00分開演 15時30分終了予定

開催場所：ぎふ清流文化プラザ 長良川ホール  
〒502-0841 岐阜市学園町3-42

定員：300名  
(事前にお申込が必要となります)

演題：『働き方改革で  
自分らしい生き方をするために』

講師：吉川 美代子氏  
(キャスター／アナウンサー／京都産業大学客員教授)



今年度は公開セミナーにての開催となります。  
会員の皆様方のお知り合いの代理店の方もお誘いいただき、新規会員勧誘等にも  
ご利用いただければと思いますので、是非たくさんの方の参加をお待ちしており  
ます。

なお、会場準備の都合もございますのでお早めにお申し込み下さい。

## 編集後記

東海地方では6月に梅雨明けが発表されましたが、7月に入ってから雨や曇りの天気が続いています。地方によっては強雨の日もあり、既に各地で水害の被害が起きています。保険代理店のお客様対応は、罹災後の保険金支払業務だけではなく、被害リスクを抑えるための方法や、命を守るための行動、もし被害に遭ってしまった場合の対処方法などを事前にアドバイスして、広めていくべきだと改めて思いました。

(西濃支部 小林 一嗣)

発行日／2022年 7月25日

責任者／遠藤昌克 発行／広報機関誌委員会

〒501-0204 瑞穂市馬場春雨町1-50-2 Tel 058-329-0050 Fax 058-329-0040  
E-mail: [gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp](mailto:gfdaiikyo@opal.ocn.ne.jp) <http://gifudaikyo.or.jp/>

### 【編集室メンバー】

馬場 浩之、高橋 励、熊木 千夏、後藤 哲裕、小林 一嗣、宇野 美佐、小栗 誠、  
遠藤 昌克、森 信彦